

# サシテミ FS-760 削り時間が長くなった時の清掃手順

※手順を守り、必ず保護者が行ってください。

削り時間が長くなった場合、削りカス等が芯先検知パーツの動きを悪くしていることが考えられます。

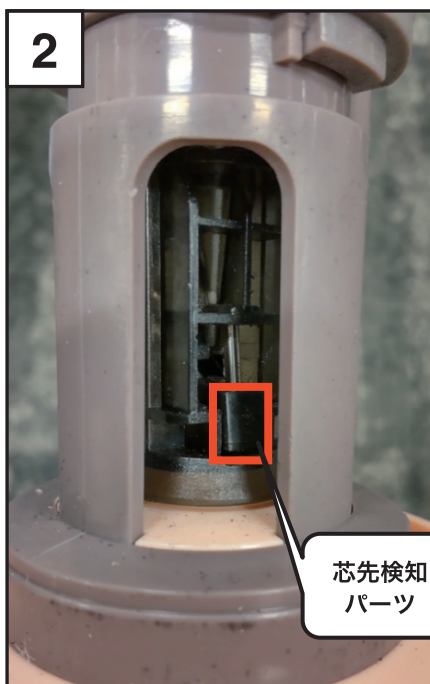
この手順で清掃することで正常に機能することがあります。

※芯粉で服や机が汚れる場合があります。

シート等を敷いて作業してください。

※ケガなどを予防するため、作業は軍手などの作業手袋を着用してください。

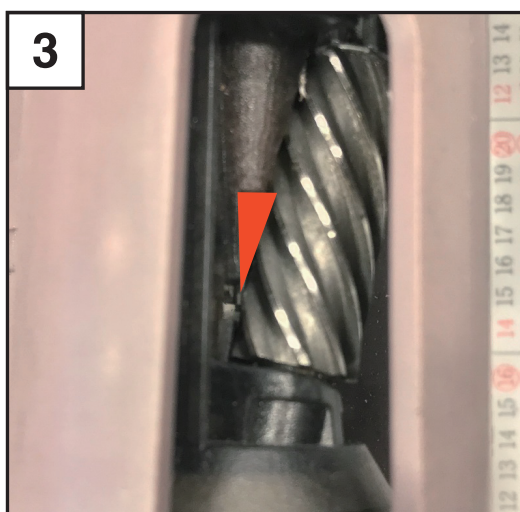
※清掃する前に、けずりカスをきれいに捨ててください。



## 清掃方法

- ① とがり切替ダイヤルを太目に合わせ、芯先検知パーツのまわりの削りカスや芯カスなどを細いブラシ等を使用して除去します。
- ② 次に、とがり切替ダイヤルを細目に合わせ、同様に清掃します。

これを数回繰り返してください。



ロータリー刃の底に芯先等が挟まっている場合は、ピンなどで除去します。刃を傷つけないようにご注意ください。

